

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員10名に対し、指導訓練室が40㎡以上確保できているか	○			定員は10名、指導訓練室は40㎡以上あり、指定基準はクリアしています。
	2	職員の配置数は適切であるか（加算申請をしている場合は基準を満たしているか）	○			職員は1日に児童発達支援管理責任者1名に、児童指導員、保育士等4、5人を配置しています。
	3	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			事業所内はバリアフリーになっています。
	4	設備等へ安全を配慮した措置がなされているか？（電灯やガラスの飛散防止・柱へ衝撃吸収材の取付など）	○			電灯やガラスは飛散防止対策がされており、柱や壁は衝撃吸収材を取り付けております。
業務改善	5	業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか	○			毎日、療育の終わりに振り返りを行い、全体で共有しています。
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者等向けアンケートに記入いただいた貴重なご意見を基に業務改善につなげております。
	7	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公表しております。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者による外部評価は行っていませんが、定期的に本部のSVによる視察を受けており業務改善につなげています。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月に1度研修を開催するように努めるとともに、日々申し送り、振り返り時に職員に障がい特性への理解、対応法等について指導しており、資質の向上につなげています。
適切な 支援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			置かれた環境、生活基本動作、精神面、運動面、学習面、言葉の発達、認知面など細かく分析した上で個別支援計画を作成しています。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントシートを使用しております。
	12	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日々意見を出し合いプログラムの立案を行っています。
	13	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			定期的に見直し、お子さんの発達段階に合わせ、興味をもって取り組めるプログラムを設定しています。
	14	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	○			休日や長期休暇には普段できない課題を取り入れています。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			一人一人の発達段階に応じた課題を個別活動だけでなく、集団活動にも取り入れて組み合わせ計画を作成しています。
	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝申し送りを行い、確認しています。
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援を振り返り、気づいた点を共有しているか	○			毎日支援終了後には必ずその日の職員で振り返りを行い、気づいた点、新たな対応法等を話し合い、後日他の職員にも申し送りを共有しています。
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			連絡帳には日々の療育内容やその日の様子を出来るだけ詳しく書き、目標が達成されているかについては個人日報に記録し支援の検証・改善につなげています。
	19	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○		随時モニタリング及び個別支援計画の見直しをして参ります。
	20	安全に運動遊びができるよう用具の使用法や支援方法等に工夫や配慮をしているか？	○			用具を使用する際には、事前に対応方法や補助の付き方等を検討しており、使用しない時には収納するなど工夫しています。
	21	お子さんの特性に合わせた支援方法を個々に工夫しているか？	○			お一人お一人の特性を分析した上で支援方法を変えています。
22	ガイドラインの総則の基本活動を複数組合せて支援を行っているか	○			自立支援と基本的日常生活動作の支援、創作活動、外出等による社会経験、余暇の	
	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が参画しています。
	24	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校との情報共有を含め、連携を適切に行っています。

関係機関や保護者との連携	25	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在医療的ケアが必要なお子さまのご利用が無いため、日常的な連絡は行っていません。
	26	与薬指示書の内容に変更等がないかなど、定期的に保護者へ確認をとっているか	○			ご自身で投薬が可能な方については必要時に毎回与薬依頼書を提出いただき確認を行っています。
	27	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		情報共有が必要な方から順に進めているところです。
	28	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		現在該当者がいませんが、今後必要に応じて情報提供させていただきます。
	29	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		研修が行われた際には積極的に参加いたします。
	30	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか		○		大半が学校で障がいのない児童と接しておられるため、活動としては取り入れておりません。
	31	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		協議会が行われた際には積極的に参加いたします。
	32	写真付の連絡帳を作成し、保護者へ活動の内容や様子を共有できているか	○			活動の様子を写真に撮り、連絡帳に添えてお渡ししています。内容も詳細に記入しご家庭とも情報共有しています。
	33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳、電話、事業所内相談などにより、日頃から共通理解できるよう努めています。
	34	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		事業所内における療育内容に留まらず、日々保護者の方のご相談に応じ、ご家庭内での対応に関しましても支援させていただいております。
保護者への説明責任等	35	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			ご契約時に重要事項説明書を読み上げ、ご説明させていただいております。
	36	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			33、34同様に日頃より子育てのお悩みを気軽にお話いただき、相談させていただいております。
	37	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		保護者の方のご意向を伺いながら、必要に応じて検討して参ります。
	38	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情には迅速に対応しており苦情解決責任者も配置しています。
	39	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		会報は現在発行していませんが、その都度情報発信を行っています。
	40	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の入った書類は施錠付きロッカーに保管し、流出のないよう管理し使用しています。
	41	HP等へ写真を掲載することについて、同意書等へサインをいただくなどして同意を得られているか	○			契約時に同意の確認をしている。
	42	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			障がいを持たれた方が理解しやすい言葉やマカトン、または筆談等を使ってコミュニケーションを図っています。
非常時等の対応	43	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		事業所に通うことを公表したくない方もいらっしゃる為、現在は行っていません。
	44	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		緊急時対応マニュアルにおいては書面で保護者にお配りしています。
	45	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			地震と火災の避難訓練を毎年実施しています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修を実施しています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し解を得たうえで、サービス計画に記載しているか		○		現在、身体拘束が必要な方のご利用はありません。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		食物アレルギーがあるご利用者については、保護者の方から主治医に指示書が必要か確認をしていただき、必要があれば対応させていただきます。
49	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事例集は作成していないが、その都度全体でヒヤリハットを共有しています。	